

◎ 定例会 「美味しいお弁当を持って公園で楽しむ」

～ “所沢航空記念公園で快適なランチタイムと愉快なお喋りを楽しみました” ～
5月 12日 (木) 晴れのち曇り 参加者22名 (うち体験参加等2名)

ゴールデンウィーク後の天気予報に気を揉みながら、この日予報は夕方から雨模様でしたが、予定通り朝10:30 ひばりヶ丘駅に16名が集合、西武線で航空公園駅に向かって行くと、予報に反し晴れ間から陽が射してきて、朝11:00航空公園駅に集合した6名と合流しました。駅ビル1階で希望者銘々飲物やお弁当を購入しスタート。駅前に置かれた、国産唯一の本格的な近距離ターボプロップ中型旅客機 YS-11をバックに、集合写真を撮影。



所沢航空記念公園は、明治の終りに我が国最初の公式飛行場になったところで、航空発祥の記念館もありますが、もう1つの見所は四季折々の武蔵野の面影です。

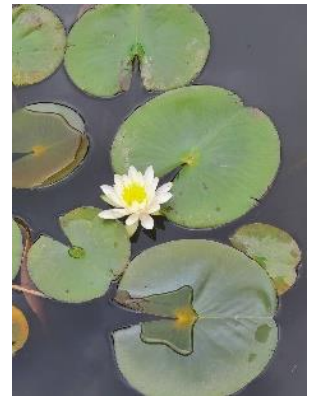
広い園内を廻って歩いて行くと

日本庭園の奥に造られた、水音を立てて落ちる滝が流れる池には、スイレンが花を開いて浮かび、鯉が優雅に泳いでいました。アヤメが艶ある緑の葉の上に紫の花弁を広げ、その脇の竹林では土から頭を出したタケノコがスクスク伸び成長していました。

フジの花が終った藤棚の隣ではバラが生き生きと咲き、その先の花壇に寄って見ると、丹念に育てられた矢車草が見事に咲き紫や薄桃色の花が風になびいて



ていました。園内東端の池に向かって近づいていくと、小さな浮島で休憩していた鴨が泳ぎ出し、亀ものんびり泳いで、優雅に平和を楽しんでいました。池の奥のユリノキの大木に近づくと、オレンジ色の斑紋をもつ黄緑色の沢山の花が上向きに咲いていました。



その先の緑の木立をバックに集合写真を撮影。雲のお陰で日射しはなくて、少し蒸し暑いけれど凌ぎ易い天候で、野外で密にならずにランチタイムを開始しました。

シートを敷いた芝草むらが少し盛り上がった斜面だったので、円陣ではなく扇形にシートを並べ、草花と緑に囲まれ愉快的ランチタイムと楽しいお喋りを楽しみました。

昼食でお腹が満たされ、お酒の入った人もいて、気持も満たされたところで、ランチタイムの余興で楽しい小咄が登場しました。扇形の要に立ち、メンバーの顔を左から右に見渡しなが、舞台役者のように通る声と、台詞の間合いの取り方で、皆の掛け声と笑いと共に10~20の小咄が木立の中で響き渡りました。



その1つを披露すると・・・ (-_-)



若い母親と5歳の娘との会話：
「ママ、あたしこの川で泳ぎたい。いいでしょう」
「ダメ！ 絶対にダメよ。とっても危険なんだから、この川は！」
「だったら、どうして、パパは泳いでいるの？」
「パパはいいの。保険に入っているから。」・・・ (-_-)

ほぼ予定通り13:30頃、現地解散後に、今回用意した3つのコースに分かれたメンバーは、日本庭園で抹茶と和菓子で5人がお喋りを楽しみ、ところざわサクラタウンへ6人がお喋りしながら約50分ウォーキングを楽しみ、所沢の昼飲みでは6人が酔っ払ってお喋りを楽しみました。

ウォーキングを終えた三人の有志が、後から昼飲みに合流し、その行動力と体力を称え皆で乾杯しました。

帰る頃に多少小雨に遇った方もいたかも知れませんが、無事終了でき皆さんお疲れ様でした。



<報告：宇敷辰男>